



くまもとけんりつくまもとろうがっこう  
**熊本県立熊本聾学校**

しゅわらくごぶい  
**手話落語部**

**夢部門**

**概要**

<b>団体名</b>	熊本県立熊本聾学校手話落語部
<b>代表者</b>	学校長 市原 留美子
<b>構成</b>	8名
<b>推薦団体</b>	熊本県教育委員会
<b>主な活動地</b>	熊本市

熊本県立熊本聾学校手話落語部は、令和五年に開催された第十回全国高校生手話パフォーマンス甲子園で優勝されました。

同部は、平成元年に「手話落語クラブ」として活動を始め、平成十八年に部活動に昇格し、障がい者福祉の啓発、手話の普及のほか、「笑いでみんなを幸せに」をコンセプトに活動しています。

全国高校生手話パフォーマンス甲子園には第二回大会から参加し、平成二十八年の第三回大会では、熊本地震を機に、災害弱者である聴覚障がい者の現状について啓発、理解を求める演目により、初優勝を果たしました。

第十回大会は、三十七都道府県六十九チームが出場する中で、今回は部活動の真骨頂である手話落語を披露し、二度目の優勝を果たしました。

このように、同部は、高校生の文化活動の活性化につながる優秀な成績を収められ、今後ますますの活躍が期待されます。

### これまでの主な活動歴

【全国高校生手話パフォーマンス甲子園】

平成二十七年 第二回 本選出場

平成二十八年 第三回 優勝、全日本ろうあ連盟賞

日本財団賞

平成二十九年 第四回 全日本ろうあ連盟賞

平成三十年 第五回 第三位

令和元年 第六回 鳥取県聴覚障害者協会賞

令和二年 第七回 準優勝

令和三年 第八回 本選出場

令和四年 第九回 日本財団賞

令和五年 第十回 優勝